

1. 件名：福島第一原子力発電所一号機ペDESTALの状況を踏まえた今後の対応に関する面談

2. 日時：令和5年7月21日（金）11:00～12:15

3. 場所：原子力規制庁6階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

岩永室長、大辻管理官補佐、元嶋専門職、高橋係員

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

プロジェクトマネジメント室 3名（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力発電所 6名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 原子力規制庁は、東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、1号機ペDESTALの支持機能喪失時の圧力容器及び格納容器等の構造上の影響評価について、令和5年6月15日の面談において検討を指示した事項1.～3.のうち、1.及び3.（JEACの準用、インナースカートの開口の考慮、Ss900の地震動に対する評価の追加等）について説明を受けた。なお、2.（ペDESTALの支持機能喪失時の上部構造物の水平方向の移動に関する事項）については、現在検討を進めているところであり、準備ができ次第報告する旨の説明を受けた。
- 原子力規制庁は、上記の内容について確認し、2.については引き続き検討を進めて1.、3.と併せて技術会合において報告することを求めた。
- 東京電力から、2.について引き続き検討を進め、速やかに報告することができるよう準備を進めていく旨回答があった。

6. 資料

- 1号機 PCV内ペDESTALの状況を踏まえた対応状況（コメント回答）